

瀬戸内フシカット ピーちゃん通信

Vo.44
2023.6 月号

山佐フロンティア(株)
金岡事業所 川池 寿人
TEL 086-948-2053
FAX 086-948-0108

「じいせぶん」ってなんでチュンか!?

こんにちは。5月に入り早くも猛暑日となった地域もあるようですので、皆様も十分な睡眠時間と適度な栄養補給で体調管理にご注意下さい。

今年の5月に広島でG7サミット(主要国首脳会議)が行なわれました(本記事は5月19日に執筆中のため開催日なのですが)。

主たる議題はウクライナ侵攻を続けるロシアへの包囲網強化、中国を念頭に置いた経済安全保障の強化、急速に普及する人工知能(AI)への対応などが挙げられています。

また被爆地である広島でのサミットのため、核兵器の軍縮と不拡散の文書も発表されます。

G7サミットについて、なんとなく名前は知っているけどちゃんと知らない人が多いのではないのでしょうか。何を隠そう私もそうでしたので、色々調べて皆さんに共有してみたいと思います。

G7は「Group of Seven」の略でIMF(国際通貨基金)の先進7か国になります。外務省のホームページに難しく書いてありますが簡単に言えば「経済大国で自由民主主義であり、法治国家で代議制政府」の条件を満たしている国になります。

代議制政府と言うのは国民が様々な政党に投票して、その選挙で選ばれた政府が政治を行っている事です。

1975年に第1回がフランスで行われました。フランス、西ドイツ、日本、イギリス、アメリカの「G5」での予定でしたが、イタリアの首相がのけ者にされたことを不服に思い、会議に乗り込み直談判をしてG6で開催になったというエピソードがあります。

この時は1973年のオイルショックに伴った世界的な経済危機が議題でした。

後にカナダが加わり、西ドイツが東ドイツと統合され現在のG7となりました。

その7か国とEU加盟国の首脳が国際問題について話し合い、国民に発表する会議なのです。

1970年代はエネルギー問題、オイルショック以降の経済の回復について。1980年代は主に東西の経済格差と政治的対立について。1990年代は東西冷戦の終焉と各国の国際化について。2000年代は気候変動とアフリカ開発、またテロ事件が多発したため、その対策について。2010年代は気候変動やエネルギー問題及びその開発について。ピーちゃん通信でも以前取り上げたカーボンニュートラルもこの頃から言われ始めました。

2020年代はまだまだ続きますが、今年の議題の他にも宇宙開発、中国の軍事的なリスク、米中の緊張状態など困難な問題が沢山ありピーちゃんはもっと勉強しようと思うのでチュン。それではまた。



ピーちゃんの つぶやき

クリ フローリング Aグレード 1820×15×120 7枚入り 大好評でチュンよ!